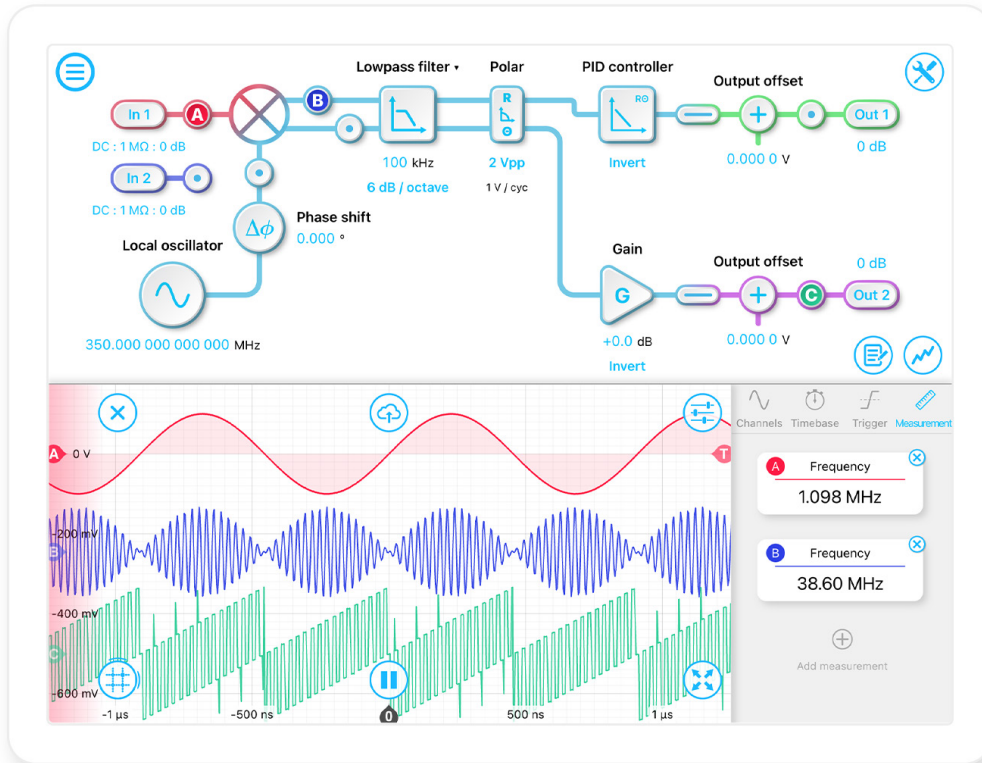




Moku:Proのデジタルロックインアンプは、1mHzから600MHzまでのデュアルフェーズ復調 (XY/Rθ)、120dB以上のダイナミックリザーブに対応しています。PIDコントローラは、Phase-Locked Loopアプリケーションのために復調ステージの後に配置することができます。また、4チャンネルオシロスコープとデータロガーを内蔵しており、最大1.25GSa/sの信号観測と最大1MSa/sのデータロギングが可能です。



**デモッド 周波数**  
1 mHz to 600 MHz

**ダイナミックリザーブ**  
> 120 dB

**時定数**  
12.8 nsから

**フィルタースロープ**  
6, 12, 18, 24 dB/Oct

**入カノイズ**  
30 nV/√Hz @ 100Hz

**内蔵機能**  
PID コントローラ

## 特長

- 120dB以上のダイナミックリザーブでノイズに隠されている信号を測定します。
- デジタル信号処理チェーンのブロック図
- 信号のモニタリングとデータロギング用のプローブポイントを内蔵しています。
- PLL (位相同期ループ) を含む内部または外部復調モード
- 直交座標 (X/Yモード) または極座標 (R/Thetaモード) の切り替え
- PIDコントローラ内蔵

## 仕様

- 1 mHz~600 MHzの周波数をμHzの分解能で復調します。
- 位相シフト精度0.001°。
- 50 Ω / 1 MΩ入力インピーダンス
- 12.8ns~0.215sの範囲で時定数調整可
- 6、12、18、24 dB/octave フィルターロールオフ
- 出力ゲイン範囲: -80~+160 dB
- 最大500MHzのLO出力、振幅可変
- 超高速データ収集: 最大1.25GSa/sのスナップショットモード、最大1MSa/sのコンティニューアスモード

## アプリケーション

- ポンププローブ / 超高速分光器
- レーザー走査型顕微鏡
- 磁気センシング (光磁気カー効果)
- レーザー周波数安定化